

令和3年度スポーツ庁委託事業
「障害者スポーツ推進プロジェクト
(地域の課題に対応した障害者スポーツの実施環境の整備事業)
成果報告書概要

徳島県未来創生文化部ダイバーシティ推進課

(1) 事業実施の目的、基本的事項

【課題】

- (1) 学校卒業後のスポーツ活動機会の創出・周知
- (2) 障がい者の受入が可能な施設、特に総合型地域スポーツクラブの新規開拓
- (3) 指導員の育成を行っても、その人が所属する施設内だけの活動に留まっている、又は、地域に活動の場が少ない
- (4) コロナの影響によるスポーツ活動機会の減少

【課題解決に向けて】

- (1) 特別支援学校と地域のスポーツクラブの連携強化
地域の障がい者スポーツ活動団体の周知
- (2) 受入実績のある施設と協力し、新規開拓受入のハードルについて原因分析
- (3) 地域内で柔軟に活動できるリーダーの育成
- (4) ICT等を活用したスポーツ活動の実施

①事業実施体制

- ・ 3本の事業を実施（再委託先等）
 - 県教育委員会特別支援教育課
 - 徳島県障がい者スポーツ協会
 - 公益財団法人徳島県スポーツ協会（総合型地域スポーツクラブ：指定管理者）

②実行委員会の人数、構成

- ・ 人数：12名
- ・ 構成
 - 学識経験者：徳島大学大学院教授、徳島文理大学教授
 - 障がい者団体：徳島県身体障害者連合会、徳島県手をつなぐ育成会
 - スポーツ関係団体：徳島県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会、徳島県スポーツ協会
徳島県障がい者スポーツ協会
 - 行政機関（徳島県）：未来創生文化部スポーツ振興課、未来創生文化部ダイバーシティ推進課
保健福祉部障がい福祉課、教育委員会特別支援教育課、教育委員会体育学校安全課

(2) 特別支援学校とスポーツ関係機関との連携による 継続的なスポーツ参加促進モデル構築事業

目的：特別支援学校の児童生徒の基礎的な体力づくりや教員の指導力向上
スポーツ活動による地域交流の促進

○特別支援学校でのスポーツスキルアップ

事業内容：特別支援学校へトレーナーを派遣し、児童生徒の基礎的な体力づくりや教員の指導力向上を図る

実施校：5校

時間：各校5時間程度

内容：バスケットボール、卓球、水泳、ストレッチ等

○特別支援学校でのオンラインスポーツ体験会

事業内容：モデル校1校を選定し、オンラインによるヨガレッスンを実施

新しい形での活動の継続

○特別支援学校在校生等の総合型体験ツアー

事業内容：モデル校1校を選定し、近隣の総合型地域スポーツクラブでモニターツアーを実施

- ・学校卒業後の利用促進
- ・障がい者の受入促進



担当 特別支援教育課

(3) 障がい者スポーツ理解促進事業及び生涯スポーツ支援事業

目的：ICTを活用した体験イベントを通じた障がい者スポーツの普及・理解促進
障がい者スポーツ団体の周知による生涯スポーツ促進

○障がい者スポーツ体験イベントの開催

日時：令和4年1月23日（日） 午前10時から午後4時
場所：徳島県立障がい者交流プラザ 体育館
内容：オンライン・オフラインを活用したイベント実施
講演会（パラリンピアンを支えた徳島人）
体験会（ボッチャ、緩急走、eスポーツ）
全国障がい者施設等対抗「ぷよぷよ選手権」

リアルと
オンラインの
融合イベント



○障がい者スポーツ団体の実態調査

地域で活動する障がい者スポーツ団体の活動内容や課題等の実態を把握するためのアンケート調査を実施

○障がい者スポーツ団体の広報

障がい者スポーツ団体を周知するためのパンフレット・動画を作成し、特別支援学校の児童生徒等に配布

担当 徳島県障がい者スポーツ協会



(4) 総合型スポーツクラブ共生社会創出事業

目的：総合型地域スポーツクラブにおいて、障がいのある人となない人がスポーツ活動を通じて共に楽しむことができる環境を共に創ることにより、障がい者スポーツ及び障がいに対する理解を深め、共生社会の実現を目指す。

○総合型クラブ等における障がい者スポーツプログラムの実施

実施回数：6回（5クラブ）

実施種目：ポッチャ、フライングディスク、
ゴールボール、車椅子ソフトボール等



○障がい者スポーツ推進に係る事業ノウハウの普及啓発及びボランティアの育成のための研修会

障がいのある人となない人が共に楽しむことができるスポーツ教室・イベントに必要なノウハウを学び、事業の支援者（ボランティア等）を育成するセミナーを実施

○障がい者スポーツの理解促進に向けた普及啓発活動

普及啓発チラシ・成果報告リーフレットの作成配布、イベント等において普及啓発用ブースや体験コーナーの設置



担当 徳島県スポーツ協会